

警告・注意

- 走行中は、コンピュータに気を取られないで、安全走行を心がけてください。
- マグネット、センサーおよびブラケットはしっかりと自転車に取付け、ゆるみがないことを定期的に点検してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- コンピュータは炎天下に長時間放置しないでください。
- コンピュータは絶対分解しないでください。
- コンピュータは落下させないでください。損傷の原因となります。
- コンピュータや付属品を拭くとき、シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めるので使わないでください。
- 使用済みの電池は各地域によって定められた方法で処理してください。
- 液晶画面の特性として、偏光レンズサングラスでは表示が見えにくくなります。

ワイヤレスセンサーについて

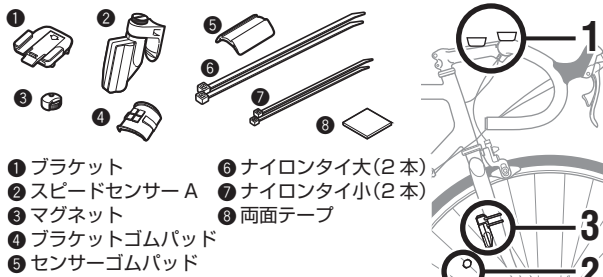
センサーの信号は混信を防ぐため、限られた範囲しか受信しないように設計されており、センサーとコンピュータの間隔が離れ過ぎると受信できません。この範囲は気温の低下や電池の消耗でも小さくなります。センサーはできるだけフォーク上部に取付け、センサーからコンピュータまでの距離を 70 cm 以内にしてください。コンピュータをステムに装着する場合は、コンピュータ底面がセンサーの方向を向くような取付けが必要です。このためステム角度によってはステムへの装着が適さない場合があります。(受信距離はあくまでも目安です)

- 次のような場所や環境では干渉を受け、誤作動することがあります。
- テレビ、パソコン、ラジオ、モーターなどの近くや自動車、鉄道車両内。
- 踏切や線路沿い、テレビの発信所、レーダー基地など。
- ワイヤレスセンサーを装着した自転車同士がハンドルすれすれまで接近した場合。

ご使用の前に必ず本書を最後までお読みください。お読みになった後はいつでも見られるように大切に保管してください。

自転車への取付け

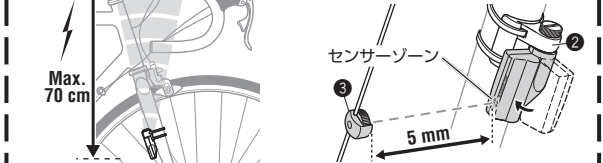
この説明に従って、まず自転車へ部品を取付けてください。



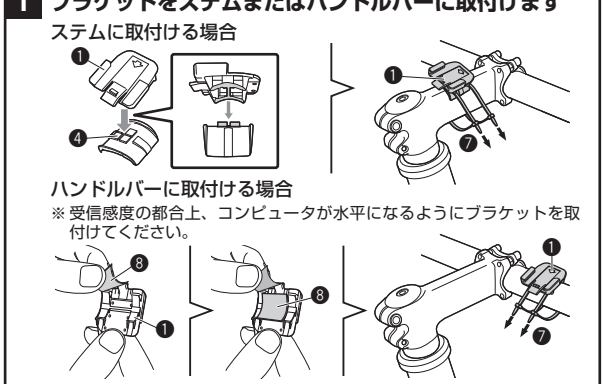
- 1 ブラケット
- 2 スピードセンサー A
- 3 マグネット
- 4 ブラケットゴムパッド
- 5 センサーゴムパッド
- 6 ナイロンタイ大(2本)
- 7 ナイロンタイ小(2本)
- 8 両面テープ

重要

センサーとマグネットは次の条件を満たす位置に調整して取付けてください。



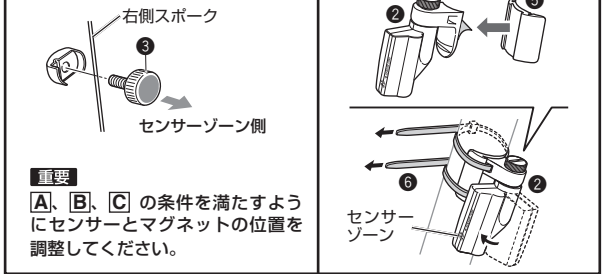
1 ブラケットをステムまたはハンドルバーに取付けます



コンピュータの着脱



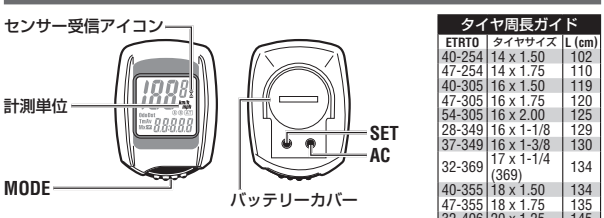
2 マグネットを取付けます



重要
 [A]、[B]、[C] の条件を満たすようにセンサーとマグネットの位置を調整してください。

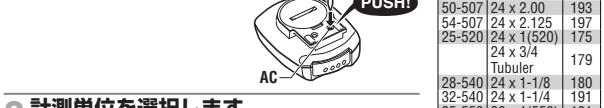
テスト
 コンピュータをブラケットに装着し、前輪を軽く回してみます。速度が表示されるとセンサーとマグネットの取付けは OK です。表示されないときは [A]、[B]、[C] の位置関係を確認してください。

コンピュータの準備



初めてご使用になるときやコンピュータの電池交換をしたときは、次の手順でオールクリア操作を行います。

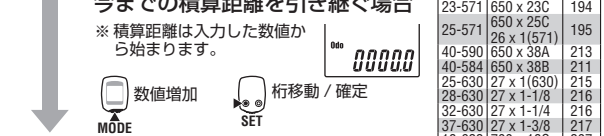
1 オールクリア (初期化) します



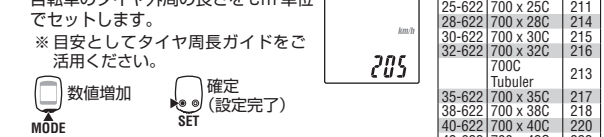
2 計測単位を選択します



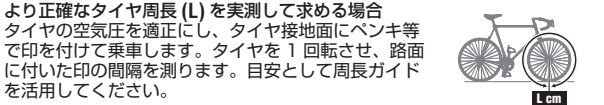
3 タイヤ周長を入力します



3 タイヤ周長を入力します



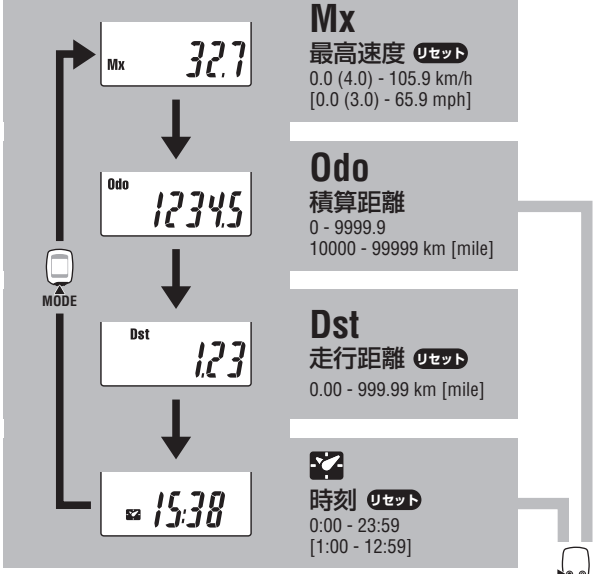
より正確なタイヤ周長 (L) を実測して求める場合
 タイヤの空気圧を適正にし、タイヤ接地面にペンキ等で印を付けて乗車します。タイヤを 1 回転させ、路面に付いた印の間隔を測ります。目安として周長ガイドを活用してください。



コンピュータの操作

計測のスタート・ストップ
 自転車の動きに合わせて自動で計測を行います。計測中は km/h または mph が点滅します。

選択データの切替
MODE を押すと図のように選択データが切替ります。



データのリセット
 上図で **リセット** マークのある画面のとき、**MODE** を長押しすると計測データが 0 に戻ります。積算距離はリセットされません。

節電機能
 約 10 分間信号が入らないとき時刻表示だけの節電画面になります。ボタンを押すかセンサー信号が入ると計測画面に戻ります。2 週間放置すると画面に **SLEEP** を表示します。**SLEEP** 表示では **MODE** ボタンを押すことで計測画面に戻ります。

時刻を合わせるには
 時刻を表示して、**SET** を押すと時刻設定画面になります。
 ※ 計測単位を km/h にしたときは 24 時間表示、mph にしたときは 12 時間表示になります。
 1. **MODE** を押すと点滅中の数値が増加し、押し続けると早送りします。
 2. **SET** を押すと「時」→「分」の設定に切り替り、もう一度押すと時刻が確定して計測画面に戻ります。

タイヤ周長を変更するには
Odo を表示して **SET** を押すとタイヤ周長入力画面になります。設定方法は、「コンピュータの準備 3」と同様です。

メンテナンス

コンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。

電池の交換

コンピュータ
 表示が薄くなったたり、センサー信号が受信しにくくなる時電池の交換時期です。新しいリチウム電池 (CR2032) を (+) 側が見えるように挿入します。
 積算距離を継承するときは必ず電池を取り出す前に現在の積算距離をメモしてください。
 ※ 電池交換後は必ず「コンピュータの準備」の手順に従って、再度コンピュータを設定してください。
 ※ コンピュータの電池交換の際はセンサーの電池も交換することをすすめます。

センサー
 センサー信号が受信しにくくなってきたら、電池の交換時期です。電池交換後はマグネットとの位置関係を確認してください。

トラブルシューティング

全く表示が出ない。
 電池が消費していませんか？
 新しい電池に交換してください。交換後は「コンピュータの準備」の手順に従ってください。

異常な表示が出る。
 「コンピュータの準備」の手順に従いオールクリア操作をして、再度コンピュータを設定してください。(これまで計測したデータはすべて消去されます。)

センサー信号アイコンが点滅しない (スピード表示が出ない)。(センサー信号アイコンが点滅しないとき、コンピュータをセンサーに近づけて前輪を回してみます。アイコンが点滅すれば、異常ではなく電池消耗などによる送受信距離の問題です)
 センサーとマグネットの距離が離れすぎていませんか？ (間隔 5mm 以内)
 マグネットはセンサーゾーンを通過していますか？
 マグネット・センサーの位置を調整し直してください。

コンピュータの取付け角度は正しいですか？
 コンピュータ底面がセンサーを向くように取付けてください。
 コンピュータとセンサーの距離が離れすぎていませんか？ (間隔 70 cm 以内)
 センサーの取付け位置をコンピュータに近づけてください。

センサーの電池が消費していませんか？
 特に冬期は電池の能力が低下します。新しい電池と交換してください。
 コンピュータの電池が消費していませんか？
 新しい電池と交換し、交換後は「コンピュータの準備」の手順を実行してください。

製品仕様

使用電池 コンピュータ (受信部) : リチウム電池 (CR2032) × 1
 センサー (送信部) : リチウム電池 (CR2032) × 1
 電池寿命 コンピュータ (受信部) : 約 1 年 (1 日 1 時間使用時、使用環境により異なる)
 センサー (送信部) : 約 10000 km (6250 mile)
 ※ 気温 20℃ でセンサー・コンピュータ間 65 cm に取付けた時の平均値
 制御方式 4-bit 1-chip マイクロコンピュータ (水晶発振器)
 表示方式 液晶表示
 検知方式 非接触磁気センサー
 タイヤ周長範囲 100 cm ~ 299 cm (初期値 205 cm)
 使用温度範囲 0℃ ~ 40℃
 寸法・重量 40 x 55 x 21 mm / 30 g
 ※ あらかじめ装着されている電池の寿命は、上記より短い場合があります。
 ※ 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

製品保証について

2 年保証: コンピュータ / センサーのみ (付属品及び電池の消耗は除く)
 正常な使用状態で故障した場合は、無料修理・交換いたします。お送りいただく前に E メール・お電話などで弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。返品にあたっては、お客様の連絡先・故障状況などを明記の上、ご購入日が確認できる領収書のコピーなどを添えて、当社宛てに直接お送りください。ご購入日が特定できない場合、保証期間は製造年月日から起算させていただきます。事故などによる外的要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただきます。

【宛先】株式会社 **キャットアイ** カスタマーサービス
 〒546-0041 大阪市東住吉区桑津 2 丁目 8 番 25 号
 TEL: (06)6719-6863 ダイヤルイン FAX: (06)6719-6033
 ホームページ <http://www.cateye.com>
 E メール support@cateye.co.jp

※ アクセサリーパーツを別途販売していますのでご利用ください。

標準部品	オプション部品
1696590 パーツキット	1696667 センターマウントキット
1696580 スピードセンサー A	1699760 コンボジットホイール用マグネット
1696570 ブラケットキット	
1665150 リチウム電池 (CR2032)	
1699691 ホイールマグネット	